

# スマート ソフトウェア ライセンシング

## 概要

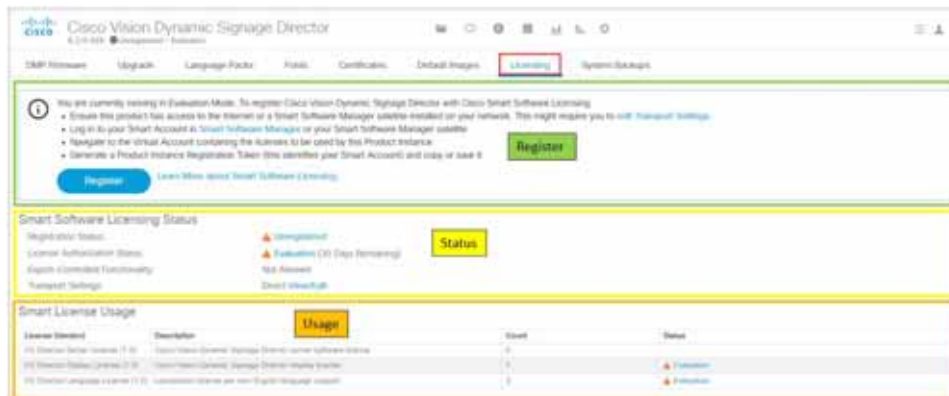
シスコ スマート ソフトウェア ライセンシングは、クラウドでシスコ製品のライセンスを管理するためのシンプルで標準化されたプロセスです。スマート ソフトウェア ライセンシングでは、ライセンスの所有権と使用状況を完全に可視化します。すべての製品ラインで統一されたエクスペリエンスを提供します。スマート ソフトウェア ライセンシングを使用すると、シスコ製品/ソフトウェアは設定時に自動的に自己登録できるため、ソフトウェア サブスクリプションの管理が容易になります。シスコの重要なお客様には 90 日間の猶予期間があり、スマート ソフトウェア ライセンシング システムを評価し、製品を追加できます。90 日間のトライアル期間の終了時に、展開内の各製品のライセンスを購入する必要があります。

注:ライセンス管理には管理者のみがアクセスできます。

ライセンスインターフェイスにアクセスするには、次の手順を実行します。

1. [More] > [Manage Software] をクリックします。
2. [Licensing] タブ( [図 1\(45 ページ\)](#))をクリックします。

図 1 スマート ライセンシング インターフェイス



このインターフェイスは、次の 3 つの要素で説明されます。

- [スマート ソフトウェア ライセンシングの登録\(46 ページ\)](#)
- [スマート ソフトウェア ライセンシングのステータス\(47 ページ\)](#)
- [スマート ライセンスの使用状況\(50 ページ\)](#)

## スマート ソフトウェア ライセンシングの登録

シスコ スマート ソフトウェア ライセンシングでは、ライセンスをローカルで処理する代わりに、中心的な場所からシスコ製品のライセンスを管理できます。

### スマートアカウントの作成

スマート ソフトウェア ライセンシングを有効にするための最初のステップは、組織がすでに確立している場合を除き、シスコでスマートアカウントを作成することです。

スマートソフトウェア ライセンシング プロセスを開始するには、次の手順を実行します。

1. テキスト内の [\[Smart Software Manager\]](#) をクリックします。[Cisco Software Central] ウィンドウが表示されます。
2. [\[Get a Smart Account\]](#) をクリックします。指示に従って操作します。

これにより、Cisco Vision Director の導入がシスコ スマート ソフトウェア ライセンシングに登録されません。製品をスマートソフトウェア ライセンシング アプリケーションに登録するまで、Cisco Vision Director は評価モードになります。

### Cisco Vision Director 製品のスマート ライセンシング ソフトウェアへの登録

スマートソフトウェア ライセンシングにライセンスを登録するには、次の手順を実行します。

1. スマートアカウントの有効化が完了したら、Cisco Vision Director に戻り、[\[More\]](#) > [\[Manage Software\]](#) > [\[Licensing\]](#) の順にクリックし、[\[Smart Software Licensing\]](#) リンク(青色のテキスト)をクリックします。[\[Smart Software Licensing\]](#) 画面が表示されます。
2. アカウントにログインします。
3. [\[General\]](#) タブで、[\[New Token\]](#) をクリックします。[\[Create New Token\]](#) ダイアログボックスが表示されます。
4. すべてのフィールドに入力し、[\[Create Token\]](#) をクリックします。[\[Max. Number of Uses\]](#) は、このトークンを Cisco Vision Director の登録に使用できる回数を定義します。
5. 確認用の緑色のチェックボックスが点滅します。新しいトークン情報がテーブルに表示されます。
6. [\[Actions\]](#) ドロップダウン矢印で、[\[Copy\]](#) または [\[Download\]](#) をクリックしてトークン情報を取得します。
7. Cisco Vision Director UI で、[\[Register\]](#) をクリックします。[\[Smart Software Licensing Product Registration\]](#) ボックスが表示されます。
8. スマート ライセンシング サーバからのトークン情報をブラックボックスに貼り付け、[\[Register\]](#) をクリックします。

製品がすでに登録されている場合は、このチェックボックスを使用します。

ソフトウェアが登録され、画面が更新されるまでしばらく待ちます。

3つの行が表示されます。1つはCV Director、1つはディスプレイ(DMP)、もう1つは言語パック( [図 1\(45 ページ\)](#) )で、すべて購入した1つのDirectorライセンスに対して付与されます。Cisco Vision Director(親の購入)を登録すると、親に対して購入したライセンスの数(つまりディスプレイ(DMP)と言語)親の実際の使用(Director、通常は1)に対して、DMPと言語パックの合計数が比較されます。たとえば、ディスプレイ(DMP)用に購入したライセンスが500で、250を使用している場合、ライセンスのステータスは [\[Authorized\]](#) になります。逆に、500を指定し、750 DMPを使用すると、ライセンスのステータスは [\[Out of Compliance\]](#) になります。

**注:** Directorライセンスを登録すると、使用している対応する数のDMPが承認されます。ライセンスが承認されたことを示すまでに最大1時間かかることがあります。その間に、非準拠のオレンジ色の警告記号が表示される場合があります。その後、さらに多くのDirector/デバイス/言語パックが親ライセンスに追加されると、カウントが更新され、使用状況がライセンシングスマート アカウント サーバに報告されます。

**注:** アップグレード後、Cisco Vision Director は90日間、未登録(評価モード)になります。90日後、評価期間が満了します。

## スマート ソフトウェア ライセンシングのステータス

画面のこの部分には、現在のライセンスのステータスが表示されます。詳細については、画面に表示されているアイコンのリンクをクリックしてください。リンクは通知のみです。

[Actions] プルダウンを使用して、ライセンス登録機能( [図 2 \(47 ページ\)](#) )を実行します。ライセンスで次の操作を実行できます。

- [Renew Authorization now]: Director の有効なライセンスの認証を更新します
- [Renew Registration now]: Director の有効なライセンスの登録を更新します
- [Reregister]: 登録と類似のプロセスです
- [Deregister]: Director ソフトウェアで使用されているライセンスを解放します

図 2 ライセンス登録アクション



ライセンス登録は 6 か月ごとに自動的に更新されます。承認ステータスの情報バブル( [図 3 \(47 ページ\)](#) )には、次の 3 つの日付が示されます。

1. Director が最後に承認要求を送信した日。
2. 次の承認要求が送信される日。
3. 承認期間が切れる日。

図 3 ライセンス更新情報ポップアップ



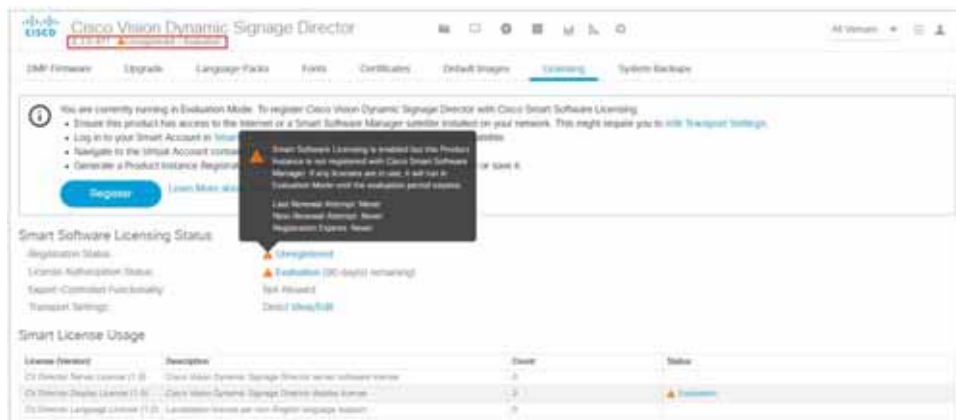
[Action] ドロップダウンから、[Renew Authorization now] を選択して承認を更新します。( [図 2 \(47 ページ\)](#) )

承認の日付の情報バブルを確認します。[Action] ドロップダウンを使用します。

## スマート ソフトウェア ライセンシングでの Cisco Vision Director 製品の予約

ライセンスを登録および要求せずに Cisco Vision Director を使用する場合は、評価モードで実行します。画面の上部にオレンジ色の注意記号が表示され、使用するインターフェイスに関係なく、ライセンスを登録するように求められます。[\[Unregistered\]](#) リンクをクリックすると、ポップアップが表示されます( [図 4\(48 ページ\)](#) )。

図 4 登録情報



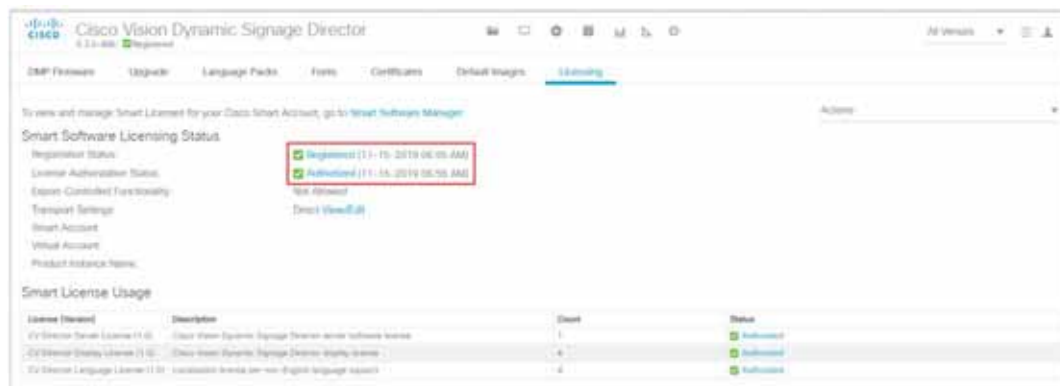
同様に、[\[Evaluation\]](#) リンクをクリックして詳細を確認します。

ライセンスを予約し、そのライセンスを登録時に使用するには、次の手順を実行します。

1. [\[start here\]](#) をクリックします。[\[Smart Software License Reservation\]](#) ボックスが表示されます。
2. [\[Confirm\]](#) をクリックします。ボックスが変更され、ライセンストークンを生成できるようになります。
3. [\[Generate\]](#) をクリックします。[\[License Reservation Request Code\]](#) ボックスにコード文字列が表示されます。
4. [\[Copy to Clipboard\]](#) または [\[Save to File\]](#) をクリックします。
5. 生成された予約要求コードを使用し、ライセンシングサーバから承認コードを生成します。  
予約要求コードを生成すると、ステータスが変更されます。
6. 承認コードを入力します。ライセンシングサーバから生成された承認コードをここに入力し、予約プロセスを続行します。

[図 5\(48 ページ\)](#) は登録が成功したことを示します。

図 5 正常に登録されたライセンスステータス

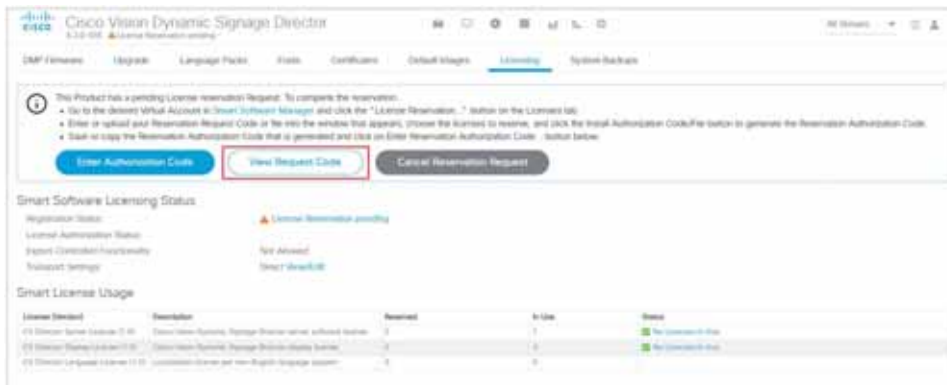


何らかの理由で登録ボックスにコードが表示される前にプロセスをキャンセルした場合は、それを回復できます。

要求コードを表示するには、次の手順を実行します。

[Registration] ゾーンで、[View Request Code] をクリックします( [図 49 ページ](#) )。

図 6 要求コードの表示



複数の Cisco Vision Director ライセンスを購入し、1 つの場所でも必要に応じて展開することができます。

注: フェールオーバーの場合は、セカンダリサーバも登録する必要があります。

予約を更新するには、次の手順を実行します。

1. スマート ライセンシング サーバにアクセスし、上記のように承認コードを生成します。
2. ポップアップに承認コードを入力します。

更新後、Cisco Vision Director は承認コードを表示します。

3. [Licensing Server] ウィンドウにコードを入力し、[Code is Entered] をクリックして、ライセンシングサーバの更新を確認します。

## 転送設定

トランスポート設定インターフェイスは、クラウド Smart Software Manager から Cisco Vision Director へのリンク方法を制御します。次の 3 つのオプションを使用できます。

- [Direct]: これにより、製品はシスコのライセンシングサーバと直接通信します。
- [Transport Gateway]: ゲートウェイまたはサテライトがインターネットにアクセスできる必要があります。これを選択し、シスコ スマート ライセンシング サーバとの通信に使用するトランスポートゲートウェイまたはシスコ スマート ソフトウェア ライセンシング サテライトの URL を入力します。
- [HTTP/HTTPS Proxy]: これを選択し、シスコ スマート ライセンシング サーバとの通信に使用する HTTP または HTTPS プロキシサーバの URL とポート番号を入力します。

転送設定にアクセスするには、次の手順を実行します。

1. [edit Transport Settings] をクリックします。[Transport Settings] ボックスが表示されます( 図 7( 50 ページ) )。

図 7 転送設定



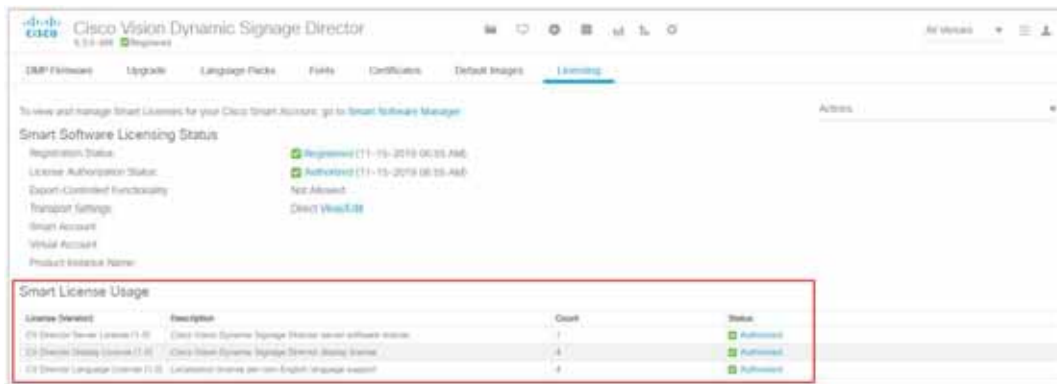
注:[Direct] 以外を選択する場合は、URL、IP アドレス、およびポート情報を入力する必要があります。[Direct] オプションを使用することを推奨します。

2. 通信方法を選択します。
3. [保存( Save )] をクリックします。

## スマート ライセンスの使用状況

画面の [Smart License Usage] の部分には、製品ごとのライセンスのダッシュボードステータスが表示されます。[License] 列には、正常に登録された特定のタイプの製品が表示されます。この例では、Dynamic Signage Director サーバ、Cisco Vision Director DMP、および言語パックライセンス( 図 8( 50 ページ) )を示します。

図 8 スマートライセンスの使用状況



製品識別番号を示す表を次に示します。

**表 1 Cisco Vision Director ライセンス製品識別番号**

ライセンスバージョン/製品 ID	説明
R-SV-DR-DIR-SW-K9	Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバソフトウェア ライセンス
L-SV-DR-DISP-FSV (デジタルメディアプレーヤーご とに 1 つ)	Cisco Vision Dynamic Signage Director ディスプレイライセンス(DMP)
LV-SV-DR-LOCAL (任意)	英語以外の言語サポートごとのローカリゼーション ライセンス
L-SV-DR-LCTRL-WEB (任意)	ローカル制御に使用されるサードパーティまたは Web ベースのデバ イスごとに 1 つのライセンスが必要 Cisco Vision Dynamic Signage Director の Web 制御ライセンス
L-SV-DR-ENCODER (任意)	ビデオをローカルでエンコードするための最大 10 DMP の Director エンコーダライセンス

